

長崎県言語聴覚士会
会員の皆様

長崎県言語聴覚士会
学術局

専門講座 アンケートについて(お願い)

平素より、お世話になっております。

令和7年度も専門講座を開催する運びとなっております。つきましては、会員の皆様へアンケートを実施し、講演内容を検討していきたいと考えておりますので、下記 URL もしくは、QRコードを使用して、ご返答頂ければと思います。

アンケートの返答期限は、令和7年4月 30 日(水)までとさせていただきます。

沢山のご回答を頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。

アンケート回答用 URL

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScmrSN7x1Em0Y3HMfHibsDuEEkplE8tGQd3ihPfz39YoG9hIw/viewform?usp=header>

アンケート回答用 QR コード



上記、URL もしくは、QR コードにてご回答が難しい場合は、2枚目の一覧をご確認の上、希望の講座番号を下記メールアドレスまで、ご返送頂ければと思います。

アンケート回答用メールアドレス

kawano@nagariha.koyogakuen.ed.jp

専門講座一覧表

2025年度用

実施年度	No.	講座名	講師(※は外部講師)	
R6年度 (2024年)	163	医療職のキャリアマップの作り方ー言語聴覚士のキャリア形成に向けて	保田 江美(※)	
	164	吃音に対する効果的な介入プログラム	原 由紀	
	165	回復期における言語聴覚療法ー臨床推論の実際	森田 秋子	
	166	臨床実習指導者の育成について	内山 千鶴子	
	167	言語聴覚療法に使える統計の初歩	対馬 栄輝(※)	
	168	日本語の文法障害の臨床ー成人と小児から	藤田 郁代	
	169	失語症の人の長期経過ー社会参加、対話交流についてー	中川 良尚	
	170	精神疾患への理解と対応	村井 俊哉(※)	
	171	半側空間無視のリハビリテーション	水野 勝広(※)	
	172	耳鼻咽喉科外来における「ことばの問題」 ー小児の言語聴覚障害への対応 早期診断から療育へー	阪本 浩一(※)	
	173	認知機能障害をもつ患者のディサースリア、摂食嚥下障害への対応	福永 真哉	
	174	保健医療政策と言語聴覚士	深浦 順一	
	R5年度 (2023年)	151	症例報告書のまとめ方ー臨床の質を上げ研究発表につなげるー	中村 光
		152	LD、dyslexiaの読み書き障害の指導の実際ー教育と医療との連携ー	竹田 契一(※)
153		適切な嚥下障害対応食品の検討ー物性測定、官能評価、餅代替食品の試作等についてー	矢守 麻奈	
154		早期からの教育支援と学校との連携	西野 将太	
155		認知症に対する評価・支援の現状と言語聴覚士に期待されること ー家族介護者の介護負担軽減に向けてー	大沢 愛子(※)	
156		脳機能画像の読み方ー臨床に役立つSPECTの基礎ー	内田 信也	
157		言語聴覚士のための呼吸ケアとリハビリテーション	石川 朗(※)	
158		音声障害の音声治療に関するエビデンス ーVocal Function Exercisesの有効性ー	岩城 忍	
159		医療・地域の安全とチームワーク	松村 由美(※)	
160		聴覚障害児(者)における切れ目のない支援体制作りに向けた地域連携ー言語聴覚士の関与について	廣田 栄子	
161		マルチリンガル失語の症状、回復特徴、そしてリハビリテーション	瀧澤 透	
162		言語聴覚療法におけるevidence-base practiceの実践と課題	藤田 郁代	
R4年度 (2022年)	139	認知症の人へのコミュニケーション支援 ー分析する・生活を支える・ICTを活用するー	飯干 紀代子	
	140	臨床実習2022	内山 量史	
	141	臨床を豊かにするための研究法(基礎～中級編) :120分で手に入れよう! 臨床研究の基本スキル	兼岡 麻子	
	142	神経難病の「人」と関わるST臨床 ー神経難病患者と共にコミュニケーション手段を探るー	山本 直史	
	143	失語症の障害メカニズムと訓練の考え方 ー日本語の言語情報処理モデルに基づいて	小嶋 知幸	
	144	ST業務に役立つ疾患別脳画像読影と臨床への活用	小宮 桂治	
	145	重い嚥下障害患者の医療倫理と求められる言語聴覚士の役割	金沢 英哲(※)	
	146	認知症の摂食嚥下リハビリテーション	牧野 日和	
	147	バイリンガルの認知発達 ー海外にルーツのある子どもへの心理支援ー	井上 智義(※)	
	148	側音化構音の評価と舌運動訓練の活用法	山下 夕香里	
	149	インリアルによるコミュニケーション・アプローチ	石井 喜代香	
	150	小児神経発達症児に対する感覚面へのアプローチ 多職種連携	岩永 竜一郎(※)	